



♪身近な自然をさがしに♪

# おさんぽにいこう!

みんなのおさんぽコースを紹介します!

## おさんぽで考える“生物多様性”

“生物多様性”とは、簡単に言うと

- ・ いろんな「種類」がいること
- ・ それぞれが「ちがい」も持っていること
- ・ みんなが「つながりあって」生きていること



季節ごとの「ちがい」を探ることや、見つけたものを観察して不思議を考えること、木の実を鳥が食べて種を運ぶなど、自然のつながりに気づくことが、いのちを大事にすることや、“生物多様性”を理解する土台になります。



## おさんぽグッズ紹介

### ①おさんぽバッグ

葉っぱ、花びら、松ぼっくりなど、それぞれが見つけたものを持って帰ろう♪

材料はジップ付きの袋や、半分に切ったペットボトルなど。穴を二か所あけて、紐をとおせば出来上がり!



### ②たんけんルーペ(色さがし)

レンズのない紙製のルーペです。自然の中で色探しゲームをしたり、見つけたものを真ん中の穴で集中して観察したり。

写真は市販のものですが、画用紙で形を作って、それぞれが見つけたい色を塗っても◎

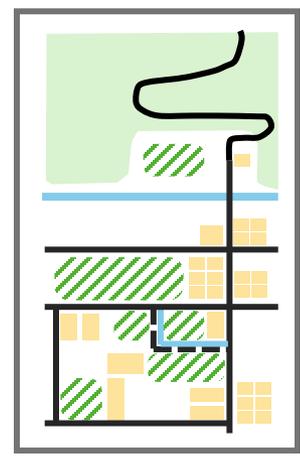


### ③おさんぽマップ

今日行ったところはどこかな?を確認したり、どこに何があったかな?を書いたり、持って帰ってきたものを貼りつけたり!

パソコン上で作ると、何枚も印刷してクラスごとのマップを作ることができます。

(インターネット上の地図をスクリーンショットで保存し、お絵かきソフトやPowerPointの図形ツールでなぞると、比較的簡単です。)



# 興津北こども園



## ①裏山おさんぽコース

今日はなにがあるかな？裏山の林道で自然のたからもの探し。  
季節によって花や葉っぱ、木の実、虫などが見つかります。  
園から片道500～700m。遠足の時はもっと上まで登ることも。

## ②裏山サバイバルコース

チャレンジできるかな？山の中の作業道。  
舗装がない急な坂道なので、体ぜんぶを使って歩きます。  
帰りは①おさんぽコースから帰ってきます。

## ③夏限定！さわがにコース

畑の奥のひみつの場所で、さわがに探し。  
持ち主の方が、畑の中を通らせてくれました。  
園から片道500m。途中の水路で水遊びもできるコースです。



↑なんかいた！これなあに？誰かが声をあげると大集合。  
気になったらみんなで相談したり、園で先生と調べたり。

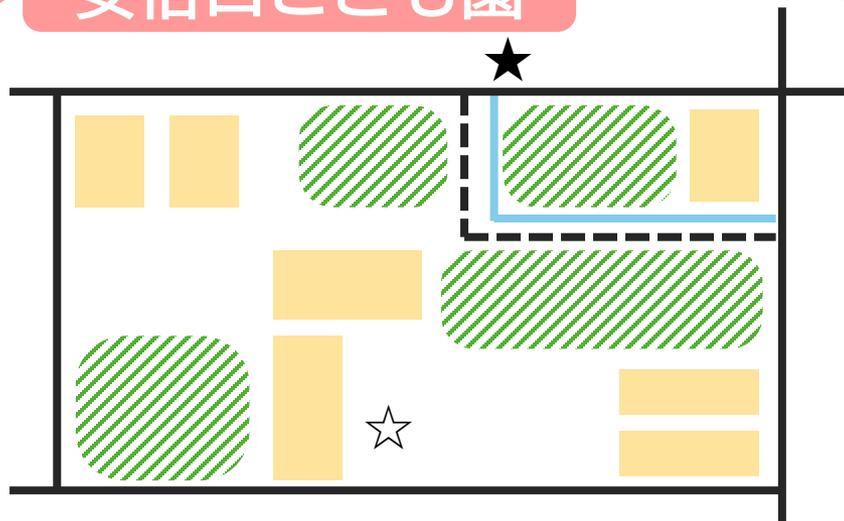


↑見つけたものはなんでも遊びの材料に。  
葉っぱをかざってカップのお皿！大きな葉っぱは何になる？

### <凡例>

☆こども園 ★目的地  農地・緑地  建物  道（舗装有）  道（舗装無）  線路  水路・川

## 安倍口こども園



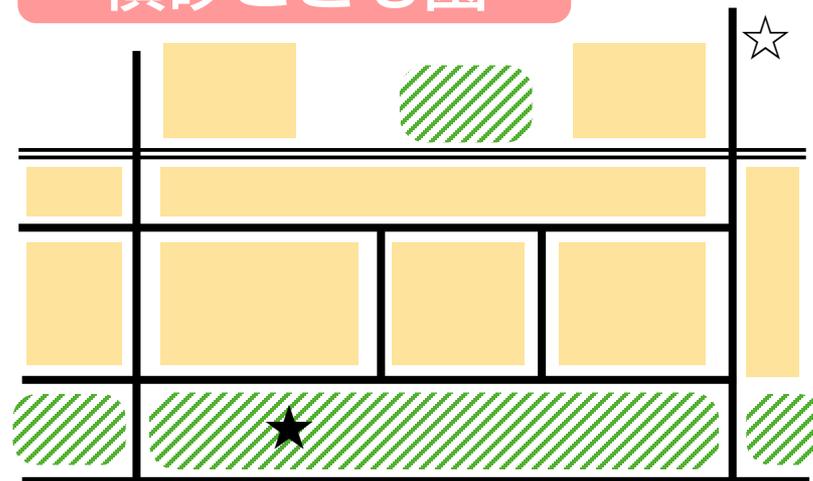
### ご近所ぐるっとおさんぽコース

ぐるっと街区を一周、600mのコース。  
裏の田んぼ近くでカエルや虫を探したり、  
ご近所さんが庭のお花やハウスのいちごを見せて  
くれることも。



↑夏にはたくさんいた虫もカエルも、どこにいった？  
冬には“あんまり生きものが見つからないこと”を発見！

## 横砂こども園



### 緑地のおさんぽコース

おさんぽバッグを持って、横にながーい緑地へ。  
緑地まで500m、緑地の中でもたーくさん歩いて、先生  
からの「前に来たときとなにが違うかな？」の問いかけ  
のこたえを自分なりに探します。



↑パリパリになった木や、絵本と同じ「もういいかい？」  
ってしてる木の芽を見つけ！

生きもの元気通信 vol.7 (令和8年3月発行)

発行元：静岡市環境共生課 自然ふれあい係 (☎:054-221-1319)

【監 修】静岡福祉大学子ども学部子ども学科 坂田尚子

【参考図書】『あそびが学びとなる子ども主体の保育実践 子どもと自然』(Gakken)

大豆生田啓友、井原大、小西貴士

◆バックナンバーの閲覧は、[生きもの元気通信 静岡市](#)

[🔍 検索](#)

◆ご意見・感想もお待ちしております！